



一筆一筆に思いを乗せて書く。

みんな

で書き初め

総合市民会館
ギャラリーにおおたけ

硬筆の部70人、毛筆の部61人が参加した平成30年新
春児童生徒書き初め大会。

参加者は、与えられた課題を書こうと、一生懸命に筆
を走らせていた。

毛筆(小学1年)の部に参加した田中爽(心郎くん(大竹
小))は「練習どおり字が書いて楽しかった。止めるところ
に気を付けて書きました。また書きに来たいです」とはに
かみながら話してくれた。

1/21



多くの子ども達が参加。

40年を振り返りながら挨拶をする
岡野自治会連合会会長。



1/21

一歩ずつ歩んだ40年

アゼリアホール

自治会連合会設立40周年記念大会では、設立からの歴
史を振り返り、昔を懐かしんだ。

式典後は、大竹一番太鼓ジュニア「童夢」の太鼓演奏、
ジャンボ衣笠さんの講演会と広島弁落語が行われ、来場者
を楽しませた。

あいにくの雨模様であった
が、おおたけカキ水産まつり
は、多くの人でにぎわった。
おいしいカキが手ごろな
値段で販売され、多くの人が
旬の味に舌鼓を打った。
広島市から家族4人で参
加した鈴木圭祐さんは、
「ホームページで以前の盛り
上がっている様子を見て、参
加したいと思い、初めて参加
しました。美味しいカキを
食べられてよかったです」と
話してくれた。
ステージでは、太鼓演奏や
カーブ選手によるトーク
ショー、じゃんけん大会など
が行われ、大いに盛り上が
った。

じゃんけん大会でもらった
豪華なサンフレッチェの
選手のサイン入りユニフォーム。

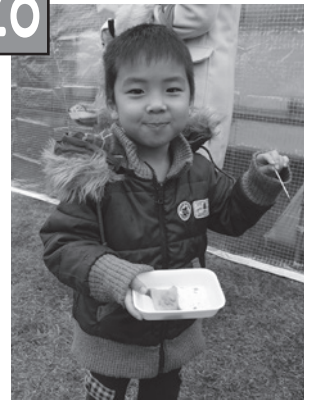
カーブの青木選手と握手。
一生の思い出に。

おいしいカキを求めて、
雨の中でも大行列。



1/28

あたたハマチtoレモンも
おいしいよ。



おいしいカキに
舌鼓

晴海臨海公園

鬼を笑い

とばそう

松ヶ原こども館

2/2

節分に合わせて松ヶ原こども館で行われた節分会に12組の親子が参加した。

子ども達は、「鬼のパンツ」の音楽に合わせて踊ったり、豆まきをテーマにした紙芝居に見入った。

子ども達は、自分で作った鬼の絵に向かって、新聞紙を丸めた豆を投げ、今年1年の無病息災などを願った。

みんなで鬼のふくわらい。



紙芝居にみんな夢中。



最後はみんなでおかたづけ。



みんなで鬼を追い払う。



大空高く 舞い上げれ

晴海臨海公園

2/12

雪のちらつく寒空のもと、手づくりたこあげ大会が開催され、自分たちで作成したオリジナルのたこを手13人の子ども達が参加した。風の強い中、風向きを確認しながらたこを揚げ、飛行性能を競った。

焼きいもの提供やRCCラジオの生放送もあり、保護者も一緒に楽しんでいた。

孫の万結ちゃんと参加した越水美三代さん(港町1)は「このような大会を開催してくれる市民会議の皆さんには感謝しています。子ども達だけでなく、大人も童心に帰ってわくわくさせてもらえます。今後もがんばって続けていって欲しいです」と話してくれた。

真剣にたこをコントロール。

RCCラジオの生放送で、インタビューを受ける。

大空高く、自慢のたこを揚げていく。



焼きいも美味しくいただきます。

